

發行編輯人 川崎文治
印刷所 常盤每日新聞社

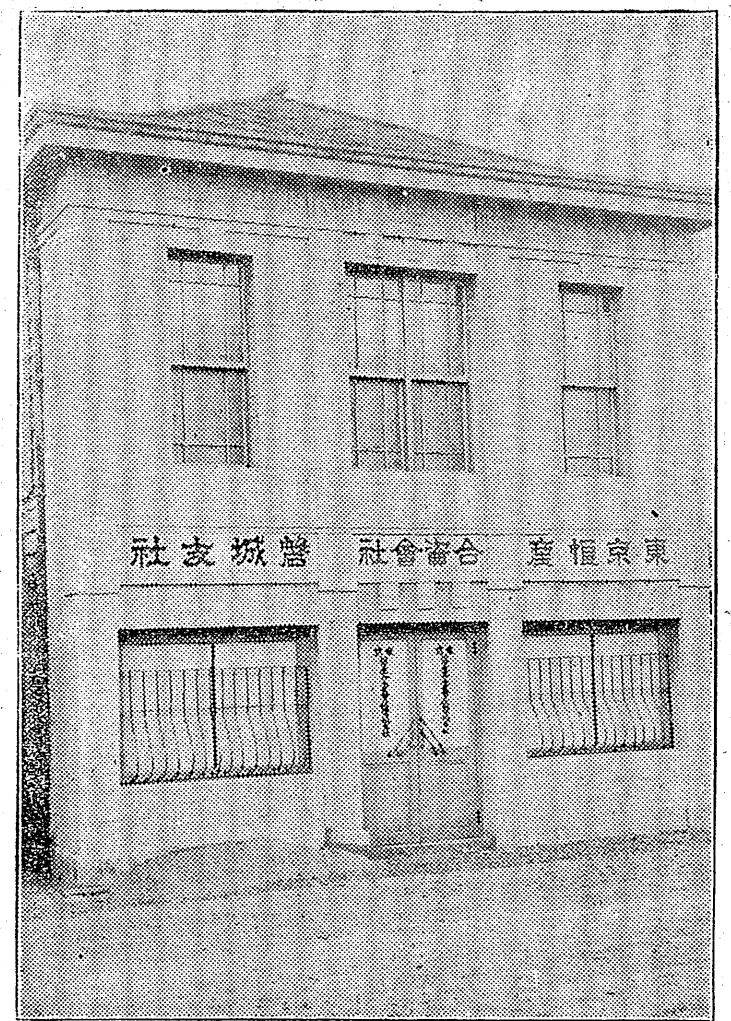
常盤新聞

定部金貳錢 廣告五錢 印刷費五錢
郵税五厘 料五錢 行一
休(日曜) 日(祝) 日(祭)

刊夕 日六廿月二

社員招請

外内圓百給月
談面細委
社支城警社會 合資 産恒 東京
通所役郡町平



◇キツト買ッテ戴ケル
確信アル値段
米松(セメント)各種
磐城建物株式會社
平町五丁目(電話五一八番)

看護婦派出
の求めに應ず
平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

美味で評判の
遠藤パン
(有聲座西隣)

常磐文藝

梅を見る時

正 夫

あの梅を見る時
俺は何時と思ふ
そして羞るのだ
梅はどんな寒い冬の日でも
吹雪の中でも
ちつと堪いて居る
そして美しい眞白な
そして何の苦痛も見せずに
外の木に先立つて咲くんだ
其に俺は……
浮世の流浪なんぞと
本當に羞るのづだ

一冊の代金で
御希望通りな
五冊の雑誌が
自由に讀める
平町長橋町三五
川崎巡回文庫
(申込次第規則書進呈)

森合齒科醫院

警城海岸線平町三丁目
電話三八番

三井吳服店

シヨール珍柄
子供洋服
子供オーバー各種
三井ノ商品券

坊ちゃん嬢ちゃん方

新人學期が参りました
カバン (男女) 各五十錢以上
帽子

御用意は!

平町一丁目
山家メリヤス店

吉田眼科醫院

平町南町

出でたり。森永の
お茶召上れ (宇治かほる)
「宇治かほる」 六十錢入 五十錢入 九十五錢入
箱入
マツモトヤ
電話二一四番

父長七儀永らく病氣中の處養生不相
叶廿六日午前九時半死去仕候間此段
辱知諸彦に乍略儀以紙上謹告仕候
追て葬送の儀は廿八日午後二時性源寺
に於て佛式を以つて執行可仕候
大正十四年二月二十六日

小野圓次郎
外親戚一同

寄書

貴院改革案と國民の覺悟

政界通入

多年國民の要望であつた普通選挙も漸く護憲三派擁立の内閣の手によりて解決を見るに至つた事は憲政史上實に特筆すべき事である而して普通選挙の問題は多年學者爲政黨に依つて論議された問題で最早これ以上の審議は無用の時日を徒費するものである、殊に這回の選挙法改正法律案に對して之を無制限選挙法なりとし一部の間には白熱的反對運動が開始され甚しきに至つては暴力を以つてこれを阻止せんとする者さへあると云ふ事であるが實に油斷は大敵である、普通選挙問題と關聯せる所の貴院改革問題も政府は輿論を尊重して萬難を排して今期議會に提出することに決定したがこれでも普通選挙法案が解決せられれば意義をなさぬことになるから一日も早く普通選挙の解決に進められん事を望むのである、こゝに吾人が最も心配するのは貴族院側の政府に對する反威的態度が極めて露骨となり研究會の如きはこれを種子として政局に一波瀾を起さしむる所の運動を開始してゐると云ふが若しもこれが事實とすれば國家の一大事である即ち貴族院が國民に挑戦を開始したものであるから我々國民は敢然と立つて斷乎たる鐵槌を彼等の頭上加へなければならぬと思ふ、議會開會期も餘す所約一ヶ月であるから政府としても出来るだけ早く議會に提出し議會の協賛を仰ぐ事になるであらうから貴院案上程の日は全國民は憲政發達の爲めに各所に一大示威運動を開始し以つて貴族院改革の速かに解決することを期せねばならぬ。

全村一致して…… 勿來關の開發運動

十年以來の願望成就して 田中巴之助氏來郡

前國柱會總裁田中巴之助氏が十年前勿來關趾に來遊されし時「吹く風を」の名歌に依つて國民精神の上に偉大なる熏化を興へつゝあつた古關が荒廢化した現状を痛嘆されこれが開發の策を圖つたのであつたが其當時地方有志者によつて同郡錦村地内に培養した櫻樹は既に見上ぐる程となつた爲め今春愈々植樹するを好機とし窪田村民一致して同關の開發運動を爲す事となり昨日は同村第一小學校にて天業民報記者田中芳谷氏の「勿來關趾開發の人文史」を以て題目する講演あつたが三月以降は左記豫定である

反對同盟協 發電所問題

今晩五時から
大瀧發電所許可反對同盟會にては本廿六日午後五時より協榮亭にて委員會を開き重要問題を協議すると新設さるゝ

大工職組合 勞銀其他統一

石城郡に於ける大工職同業者間には各町村夫々の小組合以外郡全体を通じたる組合なき爲勞銀其他に關する統一を缺くのみならず工事の争奪等に就て常に所謂蝸牛角上の反目をなし相互の不利益少からざりしに鑑み郡全体を一丸として請負を目的とする大工組合を設け勞銀其他の統一を圖るは勿論一定の積立金にする相互

川岸通りに 鐵筋の土管 埋立て新市街

平町一丁目より五丁目に至る大通りと並行する南裏川

常磐片々

今日「市街地の後方へ」とて隣接農會が御配附した糞尿問題に關して市街地の御方の一人である片々子が答ふ

一貴下方は人糞尿を肥料として見て居られますか
汚物として見て居られますか
(答)汚物だから肥料になると見て居ます

二若し肥料として見て居られますならば國家がこれを商品として認めて居りませうか
(答)需要と供給の關係で一定の價格に據り取引さるゝ

扶助の規約を設くべく湯本町佐藤貞治、小名濱町馬上兵吉、植田町鈴木定吉、平町佐々木芳次郎の諸氏奔走中であるが因に郡全体の同業者は通計約三千人と計せられてゐる

立憲青年延期 既報

石城立憲青年會は廿七日第二回總會を開催すべき處都合に依り延期する事との由

網にかつた珍魚

今度福島縣水産試験場の試験船磐城丸が漁撈中鮎のつりなはに從來餘り見なれな三尺餘の魚が引かつたが水産場の書物や古典書を出して見た處サツバツバわかないので東京帝大農學部教授魚の博士岸上謙吉氏に其鑑定を依頼した同博士は正月の休暇も休まないで取調たがどうしても類似のものを見せすまた地方的の名前もないのでその魚を新種類のものとし「ムツサワラ」と命名した

師範卒業配置 石城

郡に配置さるゝ師範の本年度卒業生は男子十二名、女子十四名實業教員一名と決定した由

平窪村長 引責辭職か

石城郡平窪及び下小川間の入會地二百八十五町歩の分轄問題について水野郡長が仲裁の勞をとり平窪二百二十町小川六十五町歩の分割案を示した所平窪側が不服となり仲裁不調に歸し行きなやみ未だ解決の見込みがない



入浴の心得

お湯に入りました時本人自身がつい不用意だと湯がぬをします、ですから風をひき易い人は入浴の時は常に

緊張旬間 貨物と小荷物

平窪にては貨物小荷物事務の改善を圖る爲め三月一日から十日迄緊張旬間として左記を厳守して能率の増進を圖ると

遊廓で豪遊

一夜明くれば
留置場

東京市外吾嬬町龜戸硝子製造所店員高野彦四郎(三)は廿五日午後九時頃平町鎌田遊廓甲子樓に登樓し娼妓信夫を相手として卅圓餘を遊興したが翌朝無一文と判明平署に突き出された

川前火防宣傳 石城

郡川前村にては「火災が出來たら一大事」との宣傳ビラを村内限なく配布したと

公人私人

伏見彦衛氏(平町長)當局に對して町長就任の認可申請中であつたが廿五日附を以つて許可された
松村哲郎氏(醫師)東京上野公園の内國家禽品評會に出品した黒色ミノルカ五羽番が最高位の一等賞に入賞したので頗る大喜びで近く披露會を催すと

細心の注意を拂はねばなりません、寒い外から歸つた時など大變體が冷やりますので、入浴して温まる事はごくよい事です、その代り温つたらすぐ床に入ること忘れてはなりません、お湯から上りましたら、手拭等でせなから腰の方を十回位ひ洗ふやうに力を入れ

山城屋火災で

山城屋火災で
寄贈の金品

平消防組へ

昨報平町四丁目山城屋倉庫火災に際し平消防組の活動を深謝して寄贈せるもの左記の通り
(十圓)農工銀行平支店、

- 磐城實業銀行(五圓)新妻文吾、丸山慶治、佐川傳之助、吉傳子一同(三圓)新妻提灯店、松本己之吉(二圓)吉田キミ、藤田茶店、川又章二、清酒三斗、山城屋商店一同(五圓)加藤治三郎
- ▲出生
△五丁目一六 高田榮次郎氏五女アキ子
△長橋町四三 郡司伊重氏二女千枝
△下川原一五 菅野清左衛門氏長男昌雄
- ▲死亡
△才地小路一 色川勝三郎氏四男英隆
△仲間町五二 猪狩源太郎氏四男嘉隆
△南町一五 仲井長太郎氏六女愛子
△南町一九 河井經春氏四男經王
△一丁目九 當時石城郡湯本町小野國子(五つ)